中学理科プリント（書き取り）
火山・地震・地層 No.4

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／21

1. 火山の噴火によって放出され、広範囲に短期間で堆積するため、地層の対比において重要な役割を果たす層を何という？
2. 地震による地面の揺れを感知し、その到着時刻や強さを記録するための観測機器を何という？
3. 火山が噴火し、地表付近で急激に冷やされた岩石の中で、比較的大きく育った結晶のことを何という？
4. 地震において、主要動の前に観測される最初の小さな揺れを何という？
5. 地震の波のうち、進行方向に沿って地面を押し引きする形で進む波を何という？
6. マグマの性質を左右する成分の一つで、この割合が高くなると粘り気が強く流れにくくなる物質を何という？
7. 左右から押される力が加わることで、岩盤がずれてできる地形を何という？
8. 地震において初期微動を引き起こす、伝わる速さが速い波を何という？
9. 火山から勢いよく噴出した細かな破片が堆積し、長い時間をかけて固まってできた堆積岩のことを何という？
10. 浅い海に生息し、かつてその場所が温かい環境であったことを推測させるのに用いられる化石を何という？
11. 噴火の際にマグマの気体が急激に膨張し、飛び散った破片が冷えて固まったものを総称して何という？
12. 砂や泥などが長い時間をかけて積み重なり、押し固められてできたものを何という？
13. 火山岩の組織のうち、大きな結晶のまわりにある、小さな結晶が集まった部分のことを何という？
14. マグマの中に溶け込んでおり、噴火の際に粘り気の強いマグマから抜けにくくなることで、爆発的な噴火を引き起こす原因となるものを何という？
15. 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？
16. 地下のマグマが地表に噴出し、急激に冷えて固まった岩石を何という？
17. 過去に繰り返し活動しており、今後も地震を引き起こす可能性のあるものを何という？
18. 堆積物が長い年月をかけて押し固められ、岩石になる過程のことを何という？
19. マグマが地表付近で冷えてできる火山岩のうち、代表的な岩石として挙げられるものを一つ答えよ。
20. サンゴや貝殻などの生物の死骸が堆積してできる、塩酸をかけると反応する物質を主成分とする岩石は何からできている？
21. 火山岩のうち、白っぽい色をしており、安山岩や玄武岩などとともに分類される岩石の種類は何？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「火山・地震・地層」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.4 火山・地震・地層

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	火山灰層は一度の噴火で広範囲に飛散し、非常に短時間で積み重なるという特徴があります。	火山灰層	□
2	地震計は、地面の振動を感知して電気信号に変換し、波形として記録する装置です。	地震計	□
3	その中で、マグマが地下深くでゆっくり冷え始めた際に一足先に成長していた大きな結晶が、地表へ噴出した後もそのまま残ることがあります。この大きな結晶のことを斑晶と呼びます。	斑晶	□
4	初期微動は、地震波の中で速度の速いP波が到着した際に起こる揺れです。	初期微動	□
5	地震波には大きく分けてP波とS波があり、P波は縦波と呼ばれます。	縦波	□
6	二酸化ケイ素はマグマの粘り気を決定づける重要な成分です。	二酸化ケイ素	□
7	逆断層は、地殻が左右から強く圧縮されることで発生します。	逆断層	□
8	P波は、Primary（最初の）の頭文字をとった名称です。	P波	□
9	火山灰は噴火によって噴き上げられ、風に乗って遠方まで運ばれることもあります。これらが重なり、地層として蓄積したものが凝灰岩です。	凝灰岩	□
10	サンゴは、主に温かく浅い海でしか生きることができないという特徴があります。	サンゴ	□
11	火砕物はその大きさによって細かく分類されます。	火砕物	□
12	蓄積した砂や泥が、上からの圧力で押し固められることを続成作用といい、それによって形成される岩石を堆積岩と呼びます。	堆積岩	□
13	石基は、火山岩の内部構造の一つです。	石基	□
14	火山ガスはマグマの粘り気に大きく影響されます。	火山ガス	□
15	地震のエネルギー源である震源の真上に位置し、地表において震源から最も近い場所を震央と呼びます。	震央	□
16	火山岩は、地下で一部の結晶が育ったマグマが地表付近で短い時間に冷えて固まるため、大きな結晶（斑晶）のまわりを、細かい結晶やガラス質の石基がうめた斑状組織を持っています。	火山岩	□
17	活断層とは、数万年前以降に活動した証拠があり、今後も同じ場所で断層運動を繰り返すと予想されるものの総称です。	活断層	□
18	続成作用とは、堆積物が長い年月をかけて自重による圧力や化学的な変化を受け、堆積岩（れき岩、砂岩、泥岩など）に変化する過程を指します。	続成作用	□
19	安山岩は、日本の火山に非常に多く見られる火山岩です。	安山岩	□
20	炭酸カルシウムは化学式 $CaCO_3$ で表される無機化合物です。	炭酸カルシウム	□
21	流紋岩は、マグマの成分にケイ酸が多く含まれる場合に形成される、白から淡い灰色をした火山岩です。	流紋岩	□

言えなかった用語ノート